

## 序

本書はトヨタ MR2 のモデルチェンジに伴う開発のねらい、主要装備の概要、新機構の構造・作動など技術的内容を主体に説明したものです。

また、解説書の編集に当っては、特に知っていただきたい新機構・新装備をイエロページとしました。




本書を十分ご熟読いただき、下記関連資料と併せて今後のサービス活動にご活用ください。

### ■関連資料

品 名	品 番	発 行 年 月
トヨタ MR2 修理書	6 2 3 2 3	1989年10月
3S-GELU エンジン修理書	6 2 2 6 4	1984年 6 月
S50・51・52・53トランスアクスル修理書	6 2 6 8 7 - 1	1987年 1 月
E51トランスアクスル修理書	6 3 2 1 4	1986年 8 月
A241E オートマチックトランスアクスル修理書	6 2 6 9 8 - 1	1986年12月
トヨタ MR2 配線図集	6 7 3 3 1	1989年10月

1. 本書は1989年10月現在の生産車両を対象に解説してあります。その後の生産車両につきましては、仕様の変更などにより本書の内容と異なることがありますので、あらかじめご承知おき下さい。
2. 本書の電気回路図には3種類のヒューズ記号が使用されています。

### ▶記載記号の内容

ヒューズ名称	記 号	用 途	使用容量 (A)
1 H-FUSE	 CD0430	従来のF・L	30, 40, 60, 80, 100
2 M-FUSE	 CD0431	新採用, サーキットブレーカー代用	30, 40
3 L-FUSE	 CD0432	従来からの一般FUSE	5, 7.5, 15, 20, 30

1989年10月

**トヨタ自動車株式会社**  
**サービス部**